# トップインタビュー　次代の成長戦略

日本企業を取り巻く環境はいぜん厳しい。異常な円高が続き、放置すれば生産の海外移転が加速し、空洞化が本格化する懸念がある。ただ海外に拠点を移したとしても、例えば人件費の高騰など、立地条件は常に変化する。やはり国内の需要をしっかりと開拓し、需要地に根ざした生産を守ることが必要だ。そのためには、さらなる高付加価値化で、世界のサプライチェーンの中で日本企業がなくてはならない存在になることだ。中国・四国エリアの元気な経営者に展望を語ってもらった。

## 有力企業トップ8氏が語る
## 厳しい環境 克服の処方箋

### ホーコス　菅田 雅夫 社長

## MQL、節電に貢献

今夏は全国で節電への取り組みが加速する。工作機械を使う多くの産業でも、節電要請に応えなければならない中で、少量の潤滑油で切削加工を行う「MQL（微少量潤滑加工）」が、節電に貢献できると確信している。

MQLでの加工と通常のクーラント加工を比較した場合、MQLは機械の消費電力を3分の1に抑えられる。さらに、植物性の油をミスト状にして使うため、空気汚染もなく、オペレーターの人体に影響を与えない。

開発からこれまでの約17年の間に、工具メーカーもMQLに適した工具を商品化し、切削効率も格段に向上した。当社の工作機械に搭載しているMQLの機能を、要望があれば汎用の工作機械メーカーにも、技術供与していこうと考えている。節電は今後も継続しなければならず、MQLの認知度アップも当社の課題と捉えている。（広島県福山市）

### 宇治電化学工業　西山 彰一 社長

## モノづくり楽しもう

「今の仕事は面白いですか？」その問いかけに、満面の笑みで「楽しいです。最高です」と答えが返ってくる事が増えてきており、心強く思う今日この頃だ。

私たちの住む地域では、古くから四国八十八カ所遍路の人々を温かく迎えてきた。そのおもてなしの心は、変革を味方にするという文化も育んできた。時には厳しい自然の営みの中で克服する自分のテーマを心で受け止め、「変化は自分との戦いだ、必ず出来る、出来るまでやる、あきらめた時が失敗だ」と、満面の笑みの人は自分に言い聞かせているのだろう。「いったいその満面の笑みはどこから生まれるのか？」その素朴な疑問に答えてくれる一冊の書物「アランの幸福論」に出会った。「未来は今の自分の心が明るければ開ける。道はどんなに険しくても明るい笑顔が道を開く」この言葉を胸に、今日も笑顔でモノづくりを楽しもう。（高知県高知市）

### NSウエスト　吉岡 史郎 社長

## 社の進むべき道探る

わが社はこの6月に30周年の節目を迎える。長年黒字経営を継続してきたが、周囲を取り巻く環境は決して楽なものではない。長引く円高や新興国の台頭で、コスト削減への要請がますます高まっている状況の中、今後も安定成長していくためには「企業の存在価値向上」「継続安定利益の確保」が必要だ。

その一環として当社では、3年前から「NSWモノ造り革新」を経営戦略の柱としてハーフコストへの挑戦、フレキシブル生産の実現、劇的品質の向上に取り組み、現在一定の成果を上げつつある。

また将来の売り上げ台数減少が見込まれる中、社の存続には単なるコスト構造の見直しに留まらない新たな「会社の進むべき道」を見いだすのが喫緊の課題で「世界1のモノ造り企業」という高い目標を掲げ「全員参加型経営」を合言葉に「市場創造型商品の開発」を次のステップと考え、100年企業を目指す。（広島県庄原市）

### ミジウエプロジェクトジャパン　溝上 浩司 社長

## 人に役立つ製品生む

現在、拡販中の計測装置「デバッグスコープ」を中心に、産業分野で電子計測技術を磨きながら、脳波計や超音波エコーの開発を進めている。14年以降には、市場投入する計画だ。

産業用途での計測も精度よく計測する事が肝になるが、ごく微小な信号で動きが複雑な脳波を扱う脳波計は、信号とノイズの判別がより難しくなる。ノイズをシャットアウトして微小な信号を正確に計測することが独自の技術。われわれのようなベンチャー企業が世界を相手に闘うためには、こうした高付加価値技術に挑戦し続けるしかない。

今後も医療や産業分野を通じて、人の役に立つ製品を生み出していきたいと考えている。（広島県府中市）

### 大晃機械工業　木村 晃一 社長

## 舶用も確実に伸ばす

わが社は舶用、陸上用などの各種ポンプ・ブロワを手がけている。1956年に山口県田布施町の工場誘致第1号としてこの地に立地以来、地域とともに歩んできた。活況が続いてきた造船業界が最大の顧客で、特に主機潤滑油ポンプではトップシェアと見ている。

造船業の先細りを見越し早めに対策を施してきた。その一環で昨年、事業部制を導入した。舶用、陸上、ダイヤフラムポンプを担当するEMの3事業部だ。陸上は強化するが舶用も確実に伸ばしたい。共通のキーワードは「環境・省エネ」。例えば船舶のバラスト水を電気分解で殺菌する処理システムの受注活動を始めた。搭載義務が課せられ始め、今後期待できる。このように顧客に新たな価値を提供するのが責務だ。

早くから中国に進出し、今では6拠点を構える。海外展開のためには内需に目を配り、モノづくりの体制を国内で確立することが重要だ。（山口県田布施町）

### 光畑製作所　光畑 仁士 社長

## ユーザー満足を追求

わが社は、卓上複合工作機械の製造・販売をメーンに手掛けている。「ユーザー様に満足していただける製品作りとサービスを常に心がけ、信頼される企業であり続ける」を理念に、自動車や医療関連など幅広い分野にさまざまな製品を納めてきた。

常に心がけているのは、きめ細かなアフターメンテナンスと迅速なクレーム対応だ。自前設備での一貫生産の強みを生かし、納入先の要望や問題点、クレームなどを技術者が素早く解決。迅速に対応することで、顧客との信頼関係を築いている。

もう一つの柱は工作機械メーカー向け部品の受注加工。これにより習得した技術やノウハウを自社製品に反映し、技術者のスキルアップにつなげている。高い技術を持つ「スキルマスター」による若手育成にも力を注ぎ、機械産業の一翼を担う企業としてモノづくりを活性化し、生活に役立つ工作機械を作り続ける。（岡山県岡山市）

### タステム・　高橋 政利 社長

## 「第三の柱」確立狙う

わが社の経営戦略において、最も重視するのは「社員の質」の向上。業務上の高度な技術を身に付けることはもちろんだが、一人の人間として目配り・気配りのできる人材を育てていきたいと考えている。

当社では毎月1回、全従業員を対象にした報告会を実施している。我々は財務状況などを全て公開しており、従業員からは作業報告や各職場の改善点の提起などがある。

この取り組みを通じて、社員は問題意識を持って仕事に取り組み、会社の目指す方向を共有できるようになった。

社長に就任して10年目となる7月からの第55期は、当社にとって勝負の年。現在、事業の柱は建築部門と鉄工部門だが、「社員の質」に加えて、安全・短納期・高品質・低コスト・匠の技をキーワードに、新たな「第三の柱」を今後の成長基盤として確立したい。（愛媛県新居浜市）

### 四国化工機　植田 滋 社長

## 事業の相乗効果期待

わが社は先進的な食品機械テクノロジーを元に「機械事業」「包装資材事業」「食品事業」の3分野が柱。課題と戦略はこの3部門が「（他部門との）相乗効果をどう高めていくか」だ。特に機械事業では円高でも輸出で、利益を上げられるように技術の差別化と市場に合ったモノづくりを進める。上海の工場では電子部品を含め現地で調達、コストダウンを図りつつ、国内と同等の機械を上海で製作する。包装資材事業では環境にやさしくオリジナル性の高い包装資材を中心に創造と開発を行い包装資材に最適な機械とセットで提供する。食品事業では日量40万丁の豆腐「さとの雪」において「こだわり品質」を掲げ量より質を求め、品質の安全、安心を追求する。6月から東南アジア戦略のひとつとして、タイのバンコクに駐在員事務所の開設を進める。メンテナンス、サービスに重点を置き、より一層の技術サポートに努める。（徳島県北島町）

中国・四国　モノづくりリポート2012


刈馬王
乗用モア・ハンマーナイフシリーズ
「刈馬王」新シリーズ登場！
ECO drive
人に優しい
自然に優しい
環境に優しい
NEW! R-955
NEW! R-885
R-963S
R-803（H）
RX-800
RX-651
豊かさを創造し、未来へ挑戦する
株式会社アテックス
■本　社　愛媛県松山市衣山1-2-5　〒791-8524
TEL(089)924-7161(代)　FAX(089)925-0771
TEL(089)924-7162(営業直通)

金属加工のスペシャリスト集団
TAS ZAT Takahashi Advanced Steel System
薄板製品、金属建具の株式会社タステムは、レーザー加工からプレス加工まで信頼と実績でお客様のニーズに応えます。
クレーン運転室
株式会社タステム.
〒792-0032　愛媛県新居浜市政枝町3丁目2番1号
TEL:0897-37-1111(代)　FAX:0897-37-1425　http://www.tastem.co.jp

住みながらサッとリフォーム
室内側からのカンタンスピード施工
窓にプラス Reform
復興支援・住宅エコポイント対象
壁を壊さず、既存のサッシ窓の内側に取り付けるだけ。戸建はもちろんマンションのリフォームにも最適。
木製内窓
MOKUサッシ
株式会社ウッドワン
〒738-8502 広島県廿日市市木材港南1-1
TEL 0829-32-3333(代)
http://www.woodone.co.jp
ウッドワン　検索
WOODONE

地球環境保全をサポートするポンプテクノロジー その可能性に
Keep thinking, keep acting
Let's Think!! Let's Act!!
With Humanity & Originality
For the Improvement of the world
Keeping Our Originality
Humanity and Originality
TAIKO
大晃機械工業株式会社
代表取締役社長　木村晃一
本社・工場／〒742-1598
山口県熊毛郡田布施町大字下田布施209-1
TEL(0820)52-3111(代)　FAX(0820)53-2127
http://www.taiko-kk.com

航空機・耐震・リニア・原子力機器の低歪熱処理
HOTGAS®
株式会社谷口金属熱処理工業所
TANIGUCHI HEAT TREATMENT CO., LTD.
本社・四国工場　〒793-0042　愛媛県西条市喜多川853　TEL 0897-55-5515　FAX 0897-56-8877
大阪工場　〒592-8331　大阪府堺市西区築港新町2丁6番22　TEL 072-245-6555　FAX 072-245-3889
兵庫工場　〒675-2113　兵庫県加西市網引町丸山2001-5　TEL 0790-49-2955　FAX 0790-49-2956
http://www.taniguchi-mht.co.jp